

令和2年度 安全パトロールの実施

令和2年12月8日（火）、最上川下流左岸農業水利事業所では、庄内労働基準監督署担当官の出席のもと、安全パトロール及び検討会を実施しました。

◎安全パトロール実施対象工事

安全パトロールは、以下5工事の現場で実施しました。

- ・中央排水機場建設工事
- ・毒蛇排水機場建設工事
- ・中央排水路新渡（その1）工事
- ・中央排水路新渡（その2）工事
- ・毒蛇排水路補修（その4）工事

◎安全パトロールについて

安全パトロールには、事業所職員、庄内労働基準監督署担当官及び工事受注者の計22名が参加しました。

参加者は、各現場の担当者から工事概要や当日の作業状況について説明を受けた後、各々、点検表の項目を確認しながら安全管理の状況を見て回り、写真を撮影したり、個別に現場の対応状況を質問するなどパトロールを行いました。

◎検討会について

参加者それぞれが、各現場の安全パトロールで気付いた点を口頭で発表しました。

発言内容の一部は以下のとおりですが、工事を安全に進める上で、他の現場の良いところや注意点などが多く出され、他の現場の参考にもなる有意義な検討会となりました。

○良かった点

- ・作業員通路と立入禁止の作業範囲、資材置場が仕切られていた点
- ・顔写真付きの施工体制図が掲示されていた点
- ・作業中の声掛けがきちんとなされていた点

●注意点

- ・地盤改良後の掘削斜面は傾斜が急なので、作業員の転落に気をつけてほしい。

庄内労働基準監督署担当官からは、山形県内における労働災害発生状況、災害等事例を踏まえながら、事故が起こってからではなく、起きる前に対策を講じることの重要性についてご指導いただきました。

最後に、事業所から、これから寒さの厳しい冬を迎えるにあたり、現場条件が悪くなることから、今以上の注意を払って工事を進めるようお願いし、安全パトロール及び検討会を終了しました。



工事担当者からの説明（新渡その1）



現場での状況確認（中央排水機場）



検討会の様子

＜発信：最上川下流左岸農業水利事業所＞